

新ショールームによる展開に期待大

住まいの図書館完成記念式典開催

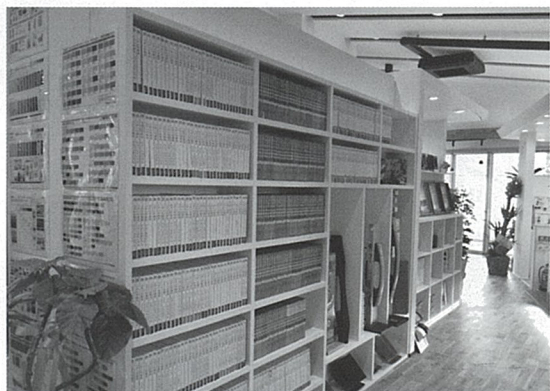
(株)ファミリーホーム

すべては「合格」のために
1・2級建築士、1・2級建築士・土木施工管理技士、宅建、インテリアコーディネーター
総合資格学院 高松校
tel.087-811-2011 高松市松福町2-15-24 香川県土木建築会館2F
www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

形式での展示。顧客の要望に配慮されるよう回路的な構造となつている。
同日、新ショールームでテブカットがあり、千田社長をはじめとした関係者等が出席

その後、国際ホテル（高松市木太町）にて完成記念パーティーが盛大に開かれた。パーティーの開催に先立ち、千田

ピュアハウスシリーズを手がける住宅メーカー、(株)ファミリーホーム（高松市寺井町 千田善博社長）はこのほど、本社横に新ショールーム「住まいの図書館」を建設。4月12日にオープンした。
「住まいの図書館」は、多彩な住宅設備や素材のサンプル、資料等を備えた「見て」「触って」「試す」ことができる体感型のショールーム。
従来は本社内に備えていたが、人員拡大や、利便性向上等を図るため、高松支店のショールームとして独立した。
外観は白の外壁、内観はLDK



社長は、「住まいの図書館を通じ、住宅のことを本気で考えているお客様に様々な提案を行っていききたい。」



今後、社員自らが新しい発見をしていく中で、より良い商品を安く提供できるように努めてほしい」と熱く抱負を述べた。

トヨタ「パッソ」、ダイハツ「ブーン」を発売

小型乗用車の「パッソ」および「ブーン」をフルモデルチェンジし、パッソはトヨタ自動車から、ブーンはダイハツ工業より発売した。

ダイハツが開発から生産まで一貫して担当するもので、トヨタにOEM供給する。ダイハツが軽自動車で培ってきた強みを小型車に展開。ガソリンエンジン登録車ト

ップの二八・〇km/ℓという低燃費の実現や、扱いやすいコンパクトサイズでありながら、室内の広さやプ

ラットフォームを大幅改良するために「軽量高剛性ボディ」を採用した。

安全面でも衝突回避支援システム「スマートアシストII」や、坂道発進時の車両後退を抑制する「ヒルホールドシステム」を採用。また60km/h以上で走行時、強くブレーキを踏み込んだ場合、ブレーキランプの点灯と同時にハザードランプが自動で高速点滅し、後続車に注意喚起する装備など安全装備を充実させた。

今回のフルモデルチェンジでは、ダイハツが軽自動車得意とする2フェイズ戦略を採用。シンプルであるエクステリア、インテリアを採用した「モーター」(パッソ)、「シルク」あるエクステリア、インテリアを採用した「モーター」(ブーン)を投入。価格はそれぞれ百十五万二千円、百四十三万一千円。

新車ナビ inKAGAWA



県内では「パッソ」はトヨタカローラ香川(高松市鬼無町)、「ブーン」は(株)香川ダイハツモーター(高松市香西南町)、香川ダイハツ販売(高松市春日町)の各営業所で取り扱っている。

News spot

(生協)コープがわは、平成28年熊本地震の被災地域と被災者の復興支援のため、各店舗と本部に5月22日までカンパBOXを設置するほか、共同購入でも5月21日注文書提出分まで一口100円で募金を受け付けている。